## 腹腔鏡手術を受ける方へ

経過	入院時( / )	手術当日( / )		1日目	2日目	3日目	4日目
	/ <del></del> / / / / \	手術前	手術後				
手術•検査	(手術前日) 手術の同意書の提出をお願いします 入院時採血があります	手術は 時 分からです。 ご家族の方は 階デイルームでお待ちください。		採血をします		採血をします	退院です
処置・受診	・術後の呼吸状態に影響しますので、タバコはやめましょう・マニュキアやジェルネイルは入院前にとっておいてください・手術をする部位の除毛を行います・手術時の麻酔の相談のため、麻酔科外来を受診します・( / )昼に下剤を飲みます。寝る前に下剤を2錠内服します・( / )朝から禁食となるので点滴があります・( / )朝から禁食となるので点滴があります・	・朝、病衣と弾性ストッキングを履いてお待ちください。 ・指輪、ピアス、時計、眼鏡、コンタクト、ヘアピンは外してください。 ・貴重品は家族に方に預けてください。 ・8時に排便なければ浣腸があるので、排便がない場合は看護師へ伝えてください。	<ul> <li>・酸素を吸います。</li> <li>・尿をとる管が入っています。歩行が出来るようになったら、抜きます。</li> <li>・足にマッサージの機械が付きます。</li> </ul>	<ul> <li>・臍の傷口のガーゼをあてて、お腹の傷口は透明の保護シールを貼付します。</li> <li>・足のマッサージの機械を外して歩きます。</li> </ul>	揆をしまり。		・臍のガーゼ交換 をします。 ・退院診察をしま す。
食事	・食事は手術の前日の朝から禁食となります。 ・飲水は( / )21時まで摂れます。それ以降は絶飲食です。 ・当日の内服は特別な指示がなければ継続して下さい。	・朝の内服は少量の水で内服して下さい。 それ以外は絶飲食です。		・腸の動きが良くなれば、朝より水を飲み始めて下さい。 ・昼より7分粥から食事が開始されます。		・常食です。	・常食です。
安静·清潔	院内自由です。 除毛の後にシャワーを浴びて下さい		・ベッド上安静です。 ・痛みがあるときは看護師が除圧マットをひいたり、身体を横に向けるのをお手伝いします。 ・痛い時はナースコールでお知らせください。	・歩行出来ます。どんどん歩いてください。早期離床は傷の回復、腸管麻痺の予防、血栓の予防の上でとても重要なことです。 ・術後2日目よりシャワーには入れます。ガーゼを外してシャワーに入り、シャワー後ガーゼを付けます。 ・退院日までは弾性ストッキングは使用して下さい。 ・陰部は清潔に保ちましょう・パッドは毎日交換して下さい。ウォシュレット(ビデ)を使って陰部を清潔に保ちましょう。おしりの方のウォシュレットは大腸菌が膣の方に飛び散る可能性があるため控えて下さい。 ・おりもの、出血が少量でしたら、生理用ナプキンからおりものシートにかえてもかまいません。			
	身長体重を測ります。 検温があります。	検温があります。	検温があります。帰室時、1時間後に測ります。 以後2~3時間後おきに測ります。 胸・お腹の音を聴いたり、傷の様子を見ます。	検温があります。 (2時6時10時14時 18時)	検温がありま す。 (6時10時18時)	検温があります。 (10時18時)	検温があります。 (10時)
薬	普段飲んでいる薬は、申し出て下さい。 内服は医師の指示に従って下さい。 眠れないときに飲む薬がありますので、看護師に申し出て下 さい。		点滴があります。 痛い時、吐き気時に薬がありますので、申し出て下さい	点滴があります。 終了したら点滴を 抜きます。			
説明·指導	入院・手術オリエンテーションがあります。 必要物品 ・T字帯 1枚 ・夜用の生理用ナプキン 1袋 ・生理用ショーツ		7冊0・4寸、*江で X(4寸1〜未か・め) かみり ひり じ、中し山 じ 下でい	0	は院指導発熱、出血がありましたら連絡して下さい次回受診まではシャワーにして下さい重たい物を持たないようにして下さい仕事・性生活は主治医に相談して下さい分からない事がありましたら相談して下さい		